

自然環境と生きもの

わたしたちをとりまく環境～太陽・水・空気・土



わたしたち人間や植物、動物など、地球上に暮らすすべての生きものは、太陽の光をエネルギーとして、水、空気、土などの自然環境の中で生きています。

生きものや環境は、お互いに関わりながら暮らしています。これを生態系といいます。人間も生態系の一員です。

たくさんの生きものがつながって暮らしている～生物多様性



生物多様性とは生きものの豊かな個性とつながりのことです。富士市では、富士山や駿河湾などの豊かな自然環境のなかで、いろいろな生態系が存在しています。山や海、川などさまざまな場所で、たくさんの種類の生きものが暮らしていけるように、環境を大切にしていける必要があります。森林環境創造ゾーンにもたくさんの植物や虫が集まっています。そっと見守りながら観察してみてくださいね。

お散歩・観察のときの注意

- ◆園路以外の立ち入り禁止の場所には入らないようにしましょう。
- ◆足元に気を付けて歩きましょう。また、岩の上にあがったり、水に入らないようにしましょう。
- ◆植物は抜いたり、持ち帰らないようにしましょう。
- ◆おうちから植物や生きものを持ってこないようにしましょう。
- ◆ハチやヘビなどの危険な生きものと出会ってしまったら、驚かさないように静かに離れて、循環啓発棟までお知らせください。
- ◆虫やへびにかまれたり、ケガをしたときは、循環啓発棟までお知らせください。
- ◆ごみなどは、捨てずに持ち帰りましょう。
- ◆ペットはリードでつなぎ、ふんは持ち帰りましょう。
- ◆車道に出ないようにしましょう。



森林環境創造ゾーンを体験してみよう！

観察してみよう！

自然を観察してみよう。

発見してみよう！

気になるものを探してみよう。

お散歩してみよう！



森林環境創造ゾーンはどんなところ？

森林環境創造ゾーンは、富士山南麓の自然環境をイメージしてつくられた豊かな自然環境を体験できる場所です。ゾーン内には、市民の皆さまが散策できる園路が整備されており、樹木や草を観察したり、散策を楽しんだりすることができます。昆虫や鳥の姿が見られることもあります。

利用時間

9:00～17:00 (ふじさんエコトピアの開館日)

休館日：月曜日(祝日の場合は、次の休日でない日)

年末年始(12月29日～1月3日)

※このほかに、施設の点検のため、臨時休館があります。ホームページでご確認ください。



富士市新環境クリーンセンター

問い合わせ ふじさんエコトピア ☎ 0545-30-6166

観察・発見・お散歩のポイント

植物の名前を見てみましょう

森林環境創造ゾーンには、さまざまな樹木や草が植えられています。主なものには、名札がついています。名前を見ながら散策すると、楽しさもアップします！



ブナ



ヒメシャラ

いろいろなところから顔を出す植物

森林環境創造ゾーンには、植えられた樹木や草のほかにも、外からいろいろな種が飛んできて、芽を出しています。水辺や岩のすき間、斜面など、最初は何もなかったところにたくさんの植物が育っています。(定期的に草刈りをしています)



岩のすき間で育つ植物



水辺で育つ植物

溶岩を観察してみましょう

森林環境創造ゾーンには、ごつごつした岩がたくさんあります。これは、新環境クリーンセンターの造成工事の際に出てきた溶岩です。溶岩石は、磁石の性質があるため、磁石に反応します。試してみましょう！



磁石をつける実験



溶岩に見られるたくさんの穴

工場棟方面
*通り抜けできません。



溶岩、岩など

さまざまな色や形の溶岩や岩があります。

水路・池

水辺の生きものや草などを観察することができます。季節や天気によって水の様子が変わります。

循環啓発棟へ

N



森林浴を楽しみましょう



のんびりとお散歩を楽しんでみませんか！水辺に訪れた鳥の様子を観察したり、植物に花が咲いているのを見つけたり。森林浴効果も期待できそうです。

季節の変化を見てみましょう



四季の変化を楽しんでみませんか。冬の間の植物の過ごし方、夏の草の勢い、秋から冬の紅葉など、定期的にお散歩を楽しんでいただくと、季節ごとの発見があります。

ロゼット*の状態を冬を越す草

*たくさんの葉が放射状に地表に広がっている状態。

水辺の生きものを観察してみましょう

森林環境創造ゾーンには、水の流れと小さい池があります。落ちないように気を付けながら、水面を観察してみましょう。とても小さい虫が動いていることがあります。水辺では、ヤゴ(トンボの幼虫)、ハイロゲンゴロウ、マツモムシ、ツツビケラの仲間などが確認されています。とくにヤゴは、多くの種類が見られます。ヤゴは肉食の昆虫で、小さい生きものを食べます。食べ物があるところに生きものは生息します。観察してみたい人は観察会に参加してみましょう。(循環啓発棟にお尋ねください。)



ヤゴやトンボの仲間

園路

利用時間内は、自由に散策できます。安全にご利用いただくために、注意事項をご確認ください。

樹木や草など

さまざまな樹木や草花を観察できます。